

日本体育協会

総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン

〈連載〉東日本大震災被災地 応援情報

JOTO クラブの取り組み



キーポイント

- メールマガジンで得た情報をもとに支援活動
- 現地でのスポーツ指導とスポーツ用具の提供
- 被災地の方が望むことを第一に考え、押し付けにならないよう配慮する

1 「JOTO クラブ」と「SUN 陸リアススポーツクラブ」の交流

実施日	平成24年11月17日(土)・18日(日)
活動場所	大船渡市三陸町綾里中学校体育館
支援対象者	綾里地区仮設住宅と近隣にお住まいの方
内容	クラブスタッフがファミリーテニス、ビーチボールバレー、スポーツ吹矢を指導
参加者	約70名(2日間)
運営	スタッフ9名
経費	28万円(旅費…277,500円、ボール空気入れ…2,500円) ※その他スポーツ用具は足立区・スポーツ吹矢協会からの寄付とクラブ所有のものを使用

2 メールマガジンがきっかけ!

きっかけは、公益財団法人日本体育協会が発行する総合型クラブ公式メールマガジンに「岩手県の仮設住宅入居者の運動不足を、スポーツでなんとかしてほしい」という内容が書かれていたのを「JOTOクラブ」(東京都足立区)ゼネラルマネジャーの三谷弘明さんが見つけたことでした。岩手県における総合型クラブの状況を知り「同じ総合型クラブとして役に立ちたい」と、被災地支援について運営委員会で話し合いました。

岩手県内クラブの自立につながることをしたいとの思いから、現地から被災された方を招いて交流事業を行う、クラブから寄付金を送るなど様々な案が出ました。その中から「被災地の方々と現地で一緒に何かできないか」という考えを採用し、岩手県クラブアドバイザーの伊藤さんに連絡を取って、支援要望があった「SUN陸リアススポーツクラブ」にスタッフが訪問してスポーツ指導を行うことになりました。



3 交流後にスポーツ用具を提供!

被災地との連絡、交通経路確認、宿泊手配をJOTOクラブのスタッフが行き、受入れ側クラブの負担とならないよう準備を進め、鉄道とレンタカーで現地を訪問しました。経費は一部JOTOクラブが支出しましたが、ほとんどはスタッフの個人負担で行いました。

会場は大船渡市三陸町綾里中学校体育館。同校の校庭には仮設住宅が建てられ、90世帯が生活していました。当日は仮設入居者の他近隣住民や小中学生ら、2日間で約70名が参加しました。

JOTOクラブスタッフは、誰でも簡単に楽しめるファミリーテニス、ビーチボールバレー、椅子に座ったままでもできるスポーツ吹矢を丁寧に指導しました。日本スポーツ吹矢協会公認指導員の横田博文さんは「子どもたちも夢中で、2日目はみんなムキになっていたほど」と手ごたえを感じていました。

また、この交流をきっかけに種目を継続していただくようにと、JOTOクラブからテニスラケット、日本スポーツ吹矢協会から吹矢4セット、足立区スポーツ振興課からはビーチボールなど、当日使用したスポーツ用具が支援物資としてSUN陸リアススポーツクラブに寄贈されました。

SUN陸リアススポーツクラブ熊谷会長は「用具をいただいたので、ファミリーテニス、ビーチボールバレー、スポーツ吹矢を普及していきたい。冬場の寒いときのゲームとして行いたい」と話していました。



4 継続した支援活動に向けて

JOTOクラブ出口会長は、「岩手県でいろいろ見てきて勉強になった。当クラブにとっても、これからの方向性が見えた気がする。足立区にとどまらず『スポーツは楽しい』ということを広めていきたい」とおっしゃっていました。また、JOTOクラブ三谷さんは、「被災地の方々を迎えてスポーツやコンサートを行ったり、被災地に文化事業を紹介するなど、今後も交流事業は続けていきたい」と支援活動の継続に向け意欲を示していました。

支援にあたっては、被災地の方が望むことを第一に考え、何よりも押し付けにならないよう配慮が大切です。被災地のクラブとはこまめに連絡を取り、訪問には、当日の天候や急な予定変更への対応が可能な無理のないスケジュールを組むことが必要です。

子どもから高齢者の方々まで、自分の好きなスポーツや文化活動を通して元気な生活を送ることができる環境を創る、そして失われた地域コミュニティを再生するために、総合型クラブはその一助を担う存在であると考えています。

(東京都クラブアドバイザー 小内清子)

クラブプロフィール

設立年月日：平成20年2月24日

地域：東京都足立区千住常東地域

運営：会員数 70名(平成25年8月現在)
年間予算額 約180万円(平成25年度)

特徴：地域の人々に活発なスポーツ活動、心豊かな文化活動、自主的な奉仕活動を通じて、人間形成と健康づくりを行い、出会い、ふれ合いのある魅力的な人づくり、街づくりを実現する。

連絡先：〒120-0022 東京都足立区柳原2-49-1 足立区立千寿桜堤中学校内
TEL 080-5688-8932 FAX 03-6427-8932
E-mail: senju-joto-kurabu@ezweb.ne.jp

※参考：日本体育協会公式メールマガジン連載「東日本大震災被災地応援情報」

岩手県の支援活動に関する記事

○被災地クラブの活動状況と復興へ向けて(前編)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.5_iwate.pdf

○被災地クラブの活動状況と復興へ向けて(後編)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.6_tohoku_aid.pdf

○岩手県陸前高田市に初の総合型地域スポーツクラブが誕生

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.12_tohoku_aid_iwate-folder.pdf